

利用できる奨学金・支援金・給付金の種類

【専門実践教育訓練給付金】

概要
厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練講座を受講した場合、支払った教育訓練経費の一定の割合額がハローワークから支給される制度で、当校は指定講座の認定を受けています。

対象者
次の①か②に当てはまる人が対象になります。
①通算して2年以上(過去に受給したことがある方は3年以上)の雇用保険を収めている方(アルバイト・パートも含む)
②通算して2年以上の雇用保険を収めていた方で、(現在は働いていない状態である)離職後1年以内の方。(雇用保険非加入の状態が1年以上でないこと)

支給額
受講中は半年ごとに、実際に支払った金額から必要経費と認められた金額の50%、さらに受講修了後、准看護師資格を取得かつ修了した日の翌日から1年以内に一般被保険者として雇用された場合は追加で授業料の20%が支給されます。

- 高校を卒業していない方 -

【福岡県私立高等学校等就学支援金】

資格・条件
高校を卒業していない方で、(※1. 所得判定基準)を満たす人
※1. 所得判定基準 [マイナンバーにより県が判定を行います。]
計算式
市町村民税の課税標準額 × 6% - 市町村民税の調整控除の額
算出額
304,200 円未満の場合：月額 9,900 円の給付
154,500 円未満の場合：月額 22,000 円の給付

返還の必要はありません。

【奨学給付金】

資格・条件
【福岡県私立高等学校等就学支援金】の受給者のうち、非課税世帯の方が7/1時点で本校に在籍していること

給付額(例：令和5年度の給付額)

非課税世帯：137,600 円
生活保護世帯：52,600 円
決定後、12 月末までに個人口座に振込。

返還の必要はありません。

【学び直し支援金】

資格・条件
【福岡県私立高等学校等就学支援金】の受給者のうち、過去に在籍していた高校と本校の在籍期間の合計が36月を超えた場合、学び直し支援金に移行する。

給付額
【福岡県私立高等学校等就学支援金】と同じ金額を、最長12月給付。

返還の必要はありません。

- ひとり親の方 -

【自立支援教育訓練給付金】

概要
ひとり親家族の母または父が、就職につなげる能力開発のため、当校を受講し修了した場合に、【専門実践教育訓練給付金】とは別に、支払った受講料の一部が、市から助成される制度です。
【専門実践教育訓練給付金】の受給資格がない方も利用できます。

対象者
1. 20 歳未満の児童(修了後の申請時点)を扶養する母子家庭の母または父子家庭の父
2. 児童扶養手当の支給を受けているか、または同等の所得水準にあること
3. 当該教育訓練を受けることが適職に就くため必要と認められること
4. 過去に【自立支援教育給付金】の支給を受けたことがないこと

給付額
・【専門実践教育訓練給付金】を受給しない方：受講修了後に最大 400,000 円の給付
・【専門実践教育訓練給付金】の受給者：400,000-【専門実践教育訓練給付金】(ただし【専門実践教育訓練給付金】が、400,000 円を上回る場合は本給付金は支給されません。)

他の給付金との供給について
【高等職業訓練促進給付金】(後述)との供給はできる場合がありますが、【高等職業訓練促進貸付制度】(入学準備金)とは供給できません。

お申し込みは、入学前にお住いの行政の子育て支援課等にご相談の上、申請してください。

【高等職業訓練促進給付金】

概要
ひとり親家族の母または父が、就職に有利な資格を取得するため、1 年以上養成機関で修業する場合、修業する期間中(48 月を上限)と終了時にそれぞれ給付金が各自治体から支給されます。

対象者
次のすべてに該当する、県内にお住いのひとり親家族の母または父
1. 所得が児童扶養手当の支給対象の水準
2. 養成機関において1年以上修業予定
3. 仕事または育児との就業の両立が困難

支給額
市町村民税非課税世帯：
修業中の給付金 月額 100,000 円・140,000 円(※)
修了時の給付金 50,000 円(1 回のみ)
市町村民税課税世帯：
修業中の給付金 月額 70,500 円・110,500 円(※)
修了時の給付金 25,000 円(1 回のみ)
(※)養成機関の課程終了までの期間の最後の12月の支給額

また、多子世帯(扶養する子供[20 歳未満]が2人以上の世帯)に対して、県独自の"多子加算"があり、上記の支給額に子どもの人数に応じた金額を加算して支給されます。(町村にお住いの方で、かつ市町村民税非課税世帯の方のみ加算。)

詳細はお住いの各自治体にお問い合わせください。

ひとり親世帯に関する様々な制度は「福祉のしおり」で紹介されています。
web で、「福岡県 福祉のしおり」と入力して検索してください。

ひとり親世帯の
自立を支援します

准看護師の資格取得を
目指しませんか？



一般社団法人 筑紫医師会
筑紫看護高等専修学校

〒818-0132 福岡県太宰府市国分3丁目13-1
TEL.092(922)5684／FAX.092(922)5696

受験資格は？

中学校を卒業して、心身が健康であれば、どなたでも受験することができます。

すでに病院で看護助手として仕事をしている人の受験もありますが、今まで病院で働いたことが全くない人でも大丈夫です。

人のために役立つ資格を身に付けたいという気持ち、資格取得して自分の人生もしっかりと歩んでいきたいという思いがある方は、大歓迎です。

実際の学校生活はどんな感じ？

修業期間は2年間です。

1年生のうちは、学校で授業を受けることが中心です。登校は午後からになりますので、午前中に医療機関で働きながら、通学している人がほとんどです。

2年生になると、医療機関での実習が中心になります。午前9時から午後16時が実習時間です。

保育園や学童へのお迎えの時間にも十分間に合いますよ。

学費はどれくらいかかるの？

入学する時は、300,000円ほど、2年間の学費合計は1,100,000円程度かかりますが、様々な奨学金や母子家庭に対する自治体からの支援金・給付金などがございますので、裏面に記載の「利用できる奨学金・支援金・給付金の種類」をご参照になり、是非ご利用なさってください。

一人で子供を育てているお母さん達が、これまでもたくさん入学されて、資格を取得していかれました。資格を活かして、収入も安定し、子供達との未来もしっかりと設計できているようです。

当校では、収入が安定せず、資格の必要性を感じながらも、あと一歩が踏み出せないでいるお母さんを、是非応援していきたいと考えています。

どうか、一度当校のパンフレットと入試要項をご覧になって、相談にお越しください。

筑紫看護高等専修学校 2年間でかかるお金

入学前振込

入学金	100,000円
施設費	60,000円
教材費	22,000円
授業料	22,000円(4月分)
実習費	10,000円(4月分)
小計	214,000円

1年次 5月初旬までに振込

授業料	110,000円(22,000円×5-9月分)
実習費	50,000円(10,000円×5-9月分)
小計	160,000円

1年次 9月末までに振込

授業料	132,000円(22,000円×10-3月分)
実習費	60,000円(10,000円×10-3月分)
小計	192,000円

2年次 5月初旬までに振込

施設費	60,000円
教材費	22,000円
授業料	132,000円(22,000円×4-9月分)
実習費	60,000円(10,000円×4-9月分)
小計	274,000円

2年次 9月末までに振込

授業料	132,000円(22,000円×10-3月分)
実習費	60,000円(10,000円×10-3月分)
小計	192,000円

2年間合計：1,032,000円

※社会情勢等により各料金は変更することがあります。
※入学時に白衣代、教科書代、抗体検査代等、ICT教育関連の為のタブレットあるいはパソコンの費用等で15万~20万程度必要です。

先輩達からの言葉

Hさん(35歳・子供2人)

看護助手として勤務している内に、自分のスキルを高めたいと考え、入学しました。

実習やクラスメイトとの関係は大変な部分もありましたが、先生方にしっかりと支えてもらい、卒業することができました。

いろいろな体験をさせてもらって、自信を持つことができました。

Kさん(46歳・子供1人)

あまり深くは考えずに、病院に助手として勤務していましたが、その中で、看護師と患者の関係や仕事を見ていて、資格を身につけて仕事をするということの自信を感じ、免許を取得したいと思いました。

高校卒業後、久しぶりに学校へ行くことは本当に大変でした。でも、自分で選んだ道だから、大変なことも自分の成長につながったと思います。

この学校で学び、いろんな人たちと出会い、自分で考えて行動したことは、今までの人生で本当に充実した、生きている実感を与えてくれた「かけがえない時間」となりました。

Yさん(37歳・子供1人)

シングルマザーで、子育て、仕事、学校の毎日は大変でしたが、周囲の協力のおかげで、乗り越えられたと思います。

子供にはたくさんの我慢をさせてしまったかもしれませんが、素敵な先生方や仲間に出会えたこと、年齢に関係なく友人が作れたことなど、この学校で資格が取れて本当に良かったと思っています。

Iさん(33歳・子供1人)

仕事に困らない資格が欲しいと思って、入学しました。

先生方が本当に優しくてあたたかいです。厳しいことも言われますが、生徒のことをとてもよく考えてくださるので、相談しやすいです。

勉強も自分一人ではなく、一緒にがんばれる仲間がいますよ。

Yさん(41歳・子供1人)

離婚して、一人で子供を育てていかなければならない状況になり、収入が安定した職業に就きたいと思いました。人のために何かをするのが好きなので、准看護師を目指そうと考えました。

一番大変だったのは、実習のレポート作成でしたが、グループメンバーや先生方に支えてもらって、どうにか乗り切ることができました。

自分は看護師に向いていないのではないかと落ち込んだ時もありましたが、仲間や先生方に励まされ、無事に卒業することができました。